

Vol.114

この数字はなんだ？

ナンバー・ナンダー

ご参考資料

2017年2月9日

米 国	の	
2016年	の	
貿易収支 (モノ、通関ベース)	です	

7,343 億米ドル

米商務省が7日に発表した2016年の通関ベースのモノとサービスを合わせた貿易収支は▲5,023億米ドルと、前年比ほぼ横ばいとなりました。一方、モノだけでみた場合には▲7,343億米ドルと、前年から1.5%赤字額が減少しました。

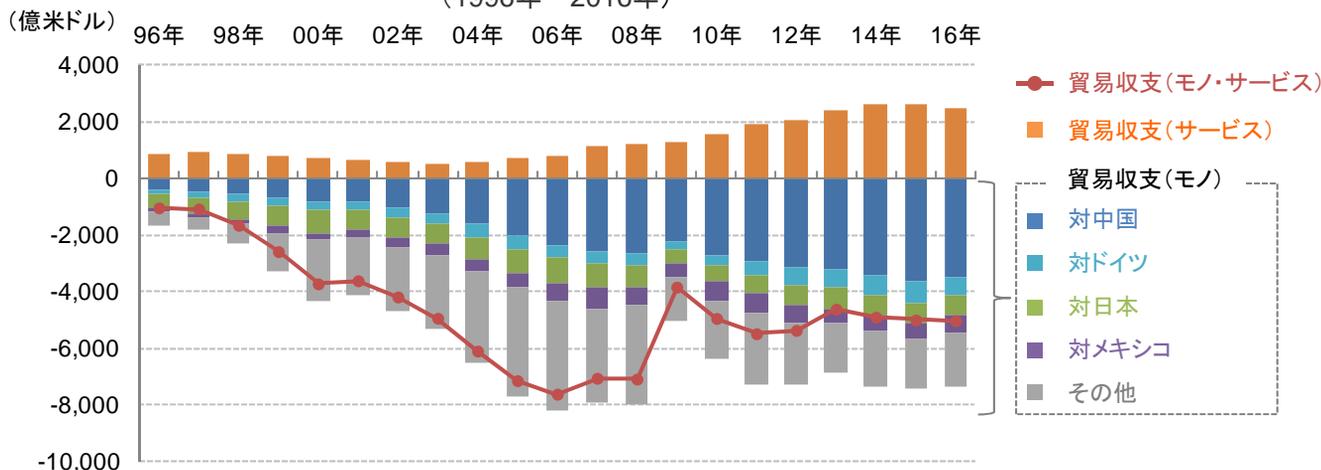
貿易収支とは、輸出額と輸入額の差額のことを言います。基本的な経済統計として重要な指標であるほか、トランプ米大統領が貿易赤字に強い不満を示したことなどから注目されています。輸出額が輸入額を上回る状況を貿易黒字、下回れば貿易赤字といいます。貿易赤字が拡大すると、貿易相手国に支払う外貨が増え、米ドルを売って外貨を買うことになるので、米ドル安の要因となる場合があります。

金融やITなどの貿易収支(サービス)は、黒字額が10年前と比べ3倍以上に増加しており、貿易収支全体の改善に貢献しています。ただし、モノの貿易赤字額はピークの2006年と比較して、1割程度しか減少しておらず、トランプ米大統領はモノの貿易赤字削減を主張しています。

国別(2016年)では、対中国のモノの貿易赤字額が、全体の4割以上を占め、米国の赤字相手国として1位、そのほか、日本が全体の9%を占め2位に浮上(2015年は3位)、3位がドイツ(9%)、4位がメキシコ(9%)となりました。日本からの輸入の8割弱を高級車を中心とした自動車関連が占めており、単価の上昇などが対日貿易赤字拡大の要因とみられます。今後、対日貿易赤字が議論になる可能性があり、注目が集まります。

米国の貿易収支(モノ・サービス)の推移

(1996年～2016年)



(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。